



2022年11月4日

株式会社百五銀行
百五みらい投資株式会社

「A I DMA 2号投資事業有限責任組合」による投資実行について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）と、当行の投資専門子会社である百五みらい投資株式会社（代表取締役 畑野 悦哉）は、2022年9月、企業の事業承継支援を目的とするファンド「A I DMA2号投資事業有限責任組合」を通じてダイアトップ株式会社（代表取締役 玉山 隆三）に投資実行いたしましたので下記のとおり、お知らせします。

百五みらい投資株式会社は、引き続き本ファンドを活用し、事業承継に取り組む企業への資金の提供、経営支援を積極的に行い、お客さま、地域の発展に貢献していきます。

記

【投資先企業の概要】

社名	ダイアトップ株式会社
代表者	玉山 隆三
所在地	岐阜県郡上市白鳥町向小駄良 809 番地の 1
設立日	2017年8月21日（創業1959年7月）
業種	農林業機器部品製造業

ダイアトップ株式会社は、チェーンソーのガイドバー、刈払機用ナイロンコードカッター等の農林業機器部品を製造している企業です。60年以上の業歴において培われたノウハウをもとに高品質の製品を製造し、国内市場において確かな地位を確立しており、同社の登録商標である「SUGIHARA」ブランドは、海外のプロ向け市場においても高い知名度を誇っています。

世界的に環境配慮への取り組みが活発化するなか、農林業機器においても脱炭素への動きが加速しており、同社はその高い技術力によって電動化に対応する先進的な製品開発を行うことで、環境負荷軽減に貢献しています。

また同社では「地域が誇りに思う企業」になることを目標に掲げており、社員が働きやすい職場環境づくりの追求、地元人材の採用数拡大による雇用の創出など、地域貢献にも積極的に取り組んでいます。

カーボンニュートラルへの取り組み強化、地域社会の持続的発展への貢献を目標に掲げる百五銀行グループとして投資意義がある会社と判断し、本件投資実行に至りました。

以上